

3. 指導過程（発展コース）

| 学習段階 | 学習活動と内容 | 時間 | 授業の流れ | 指導上の留意点 |
|----------|--|---|--|---|
| 復習 | 1. Greeting 2. 現在完了形の文について復習し、確認し、表現する。 ・ I have already finished my homework. ・ Have you ever been to Kyoto? ・ He has lost his watch. ・ She has been sick in bed since last week. | 7' | S 文型練習 C 補説 | ・ 現在完了形の四つの用法について復習し、その時制について確認させ、表現させる。 ・ 日本文→英文（T→個人→斉→個人） ・ TPにより確かめる |
| 導入 | 3. 過去完了形の文について説明を聞き、理解する。 ○ When we [Ⓑ] got to the station, the train [Ⓒ] had already left. ・ He had bought a new house when I met him. ・ I had never seen a panda until I visited the zoo. ・ She had lived here before she went to Paris. | 36' | 新文型の導入 新文型の練習強化と発展練習 〓 形成的評価 重要語の発音 意味・書くこと 重要連語の発音、意味及び書くこと Translation C ヒント Tape Listening Reading C 範読 | ・ 現在完了の文と対比しながら過去完了の時制が「過去のある時を基準にして、その時までの動作の完了・結果・経験・継続」を表すことに気づかせる。 ・ 図示（TP）により、時制を確実に理解させる。 過去のある時より以前 過去のある時 現在 〓 過去完了 (had + P, P) ・ 完了を表す表現に重点をおき、練習強化し運用できるようにさせる。 ・ 本文中の過去完了の文は暗誦暗記させる。 |
| 展 | 4. 過去完了形（完了の用法）を用いて、自由作文（ノートに書く）して、発表する。 5. 過去完了形（完了の用法）について形成的評価をする。 6. 本時の重要語の発音を練習し、意味を理解し書く。 (plan to, problem, narrow, jammed), especially, crowded, traffic) 7. 本時の重要連語の発音を練習し、意味を理解し書く。 (walk to ~, run through, be jammed up, be in time for) 8. 本文の内容把握をする。 | | ・ つまずき回復のための指導をする。 ・ 予習課題として発表でき、書けるようにしておく。 ・ 予習課題として発表できるようにさせておく。 ・ 文中でどのように使われているか理解させ発表させ、文で書かせる。 ・ 和訳は特にしないが、重要文、重要語法は適宜説明を加える。 ・ 全文を聞いて理解させ、英語で要約させる ・ 対話文としてのストレス・リズム・イントネーションに注意させる。 ・ Tape 又は教師のあとについて読ませる。 | |
| 開 | 9. 本文の音読をする。 (1) Tape Listenistening (2) Model — Chorus — Individual (3) Pair Reading | ・ Pair Reading のチェック (Clearly・Loudly・Rapidly) | | |
| 整理と次時の予告 | 10. 本時目標文（完了を表す過去完了形）を再確認して整理する。 11. 次時の予告 (1) Part (1)の総復習と Part (2)の予習について (2) Part (1)の小テスト（基本問題と発展問題）実施について | 7' | 整理 E | ・ 目標文の用法について再確認させ、一層定着化を図る。（TP利用） ・ 形成的評価へ（次時） |